

### type\_data

関連するページ: figma上の3ページ目

Type(一列目): 3ページ目における、グルタメートタイプ、カテコラミンタイプ、ヒスタミンタイプ、ミトコンドリアタイプ、デトックスタイプを表す。

Score(二列目): 各タイプの点数であり、3ページ目のグラフの点数の部分。

Result(三列目): レポートの購入者がどのタイプなのかを0(true)、1(false)で表している。サンプルのtype\_dataにおいては、グルタメートタイプ、ヒスタミンタイプ、ミトコンドリアタイプ、メチレーションタイプがレポートの購入者のタイプである。

### category\_data

関連するページ: figma上の23ページ目

Red(一列目): 23ページ目における、枠線を赤くするべきカテゴリー。行数はカテゴリーの量に応じて変化する。

### recommend\_data

関連するページ: figma上の24、一枚目の25ページ目

Lifestyle(一列目): 24、25ページ目の「サプリメント・生活習慣」に対応する部分。

How(二列目): 24、25ページ目の「摂取タイミング」「やり方」に対応する部分。

Explanation(三列目): 24、25ページ目の「詳細」「説明」に対応する部分。

Categories(四列目): 24、25ページ目の「関連するカテゴリー」に対応する部分。

Type(五列目): 0であれば24ページ目に記載される要素で、1であれば25ページ目に記載される要素になります。

備考: Type(五列目)が0の行数は0~15、Typeが1の行数は0~5で変化する。また、Explanation(三列目)とCategories(四列目)は空白の場合がある。文章の長さによってはもしかしたらフォントの大きさを変える必要があるかもしれないので、その部分で何か問題が起きそうであれば相談していただけると助かります。

### gene\_data

関連するページ: figma上の二枚目の25ページ目

Gene(一列目): 25ページ目の「遺伝子」に対応する部分。

Degree(二列目): 25ページ目の「変異度合い」に対応する部分。

### rsid\_data

関連するページ: figma上の27ページ目

rsid(一列目): 27ページ目のrsID/Gene Typeの左側に対応する部分。

Result(二列目): 27ページ目のrsID/Gene Typeの右側に対応する部分。

備考: rsid\_dataのrsid(一列目)は、レポートのrsID/Gene Typeの順番とは違います。